

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和3年9月9日（木）

### 2 確認箇所

地下水バイパス一時貯留タンクエリア

### 3 確認項目

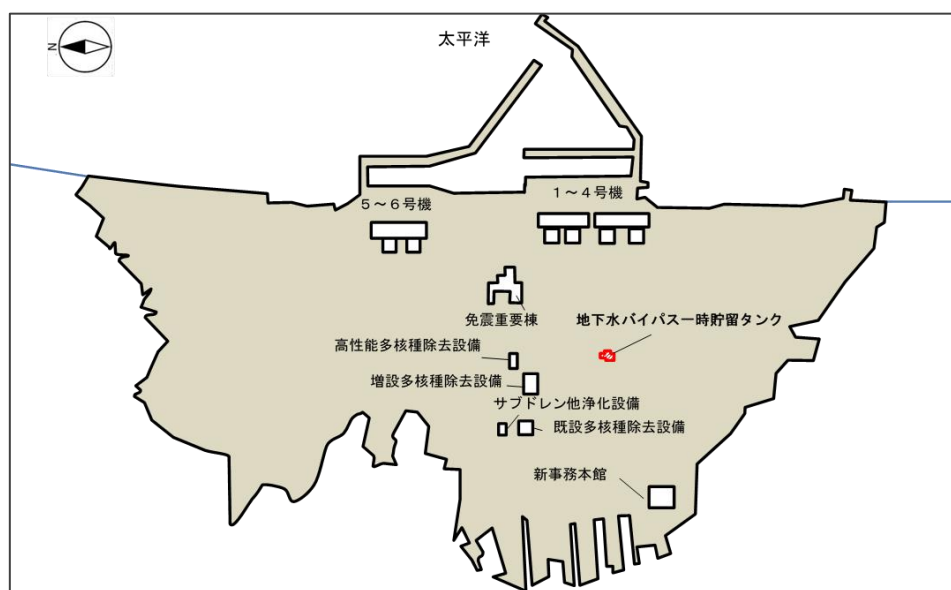
地下水バイパスの排水状況

### 4 確認結果の概要

福島第一原子力発電所では原子炉建屋等に流入する地下水量を低減するため、地下水バイパス等の設備を設置し、運用目標に適合した水質の地下水を定期的に海洋へ排水している。（図1）

今回、地下水バイパス一時貯留タンクからの排水が予定されていたことから状況を確認した。

- ・地下水バイパス一時貯留タンクは全9基からなり、3基毎にグループ1から3までに分けられており、今回はグループ1から排水が行われた。（写真1）
- ・東京電力社員2名が所定の手順に沿って排水を行った。
- ・排水を行わないグループ2及び3の排水弁が「全閉」となっていることを目視確認した後、グループ1の排水弁を開放した。（写真2）
- ・その後、免震重要棟集中監視室に報告し排水が行われた。なお、排水開始後、設備に異常は確認されなかった。



（図1）福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1)  
地下水バイパス一時貯留タンク  
エリアの外観 (北東側から撮影)



(写真2-1)  
排水しないグループ2の排水弁  
「全閉」であることを確認



(写真2-2)  
排水しないグループ3の排水弁  
「全閉」であることを確認



(写真2-3)  
グループ1の排水弁を開放

- 5 プラント関連パラメータ等確認  
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。